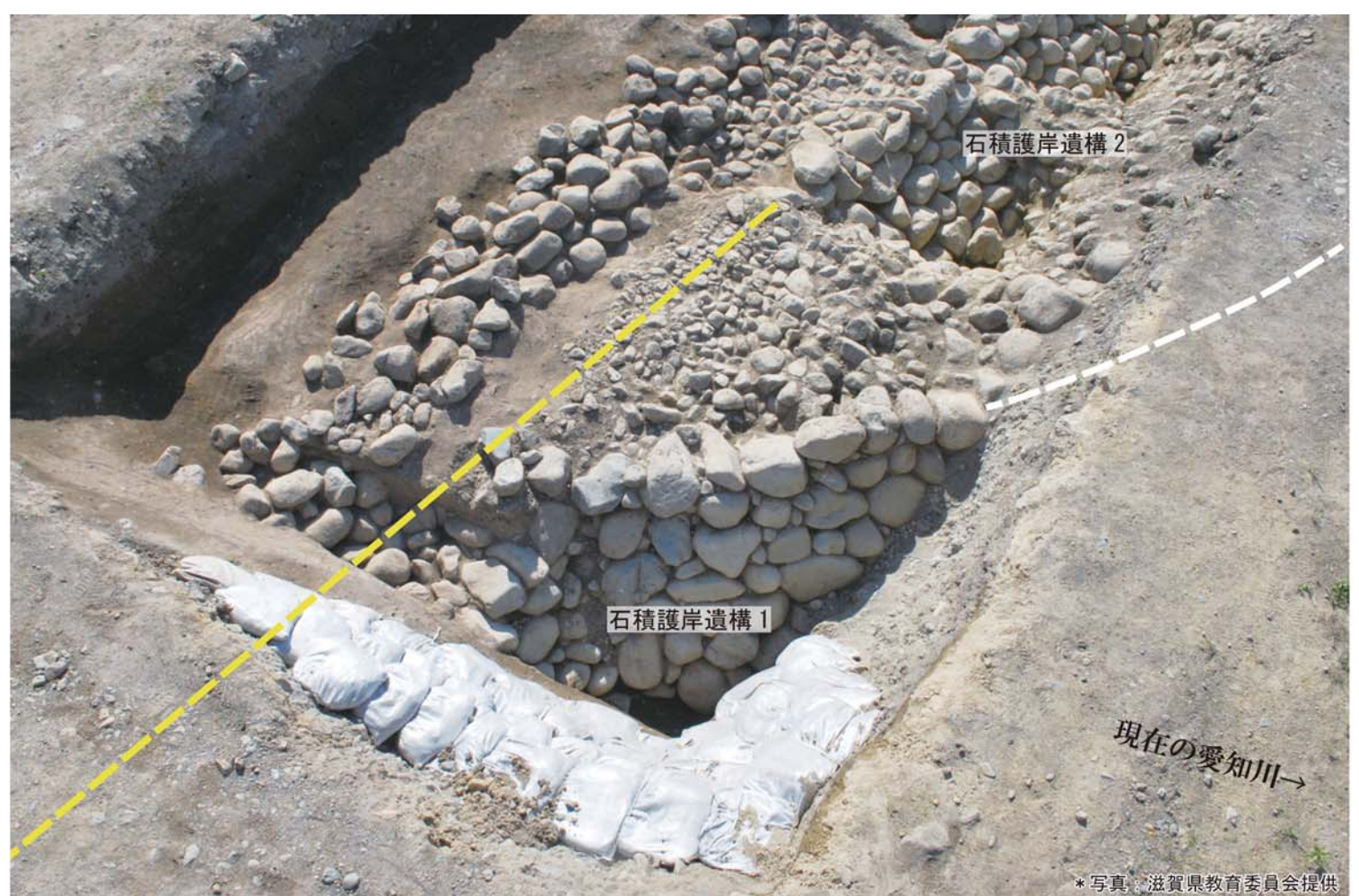


【調査速報】

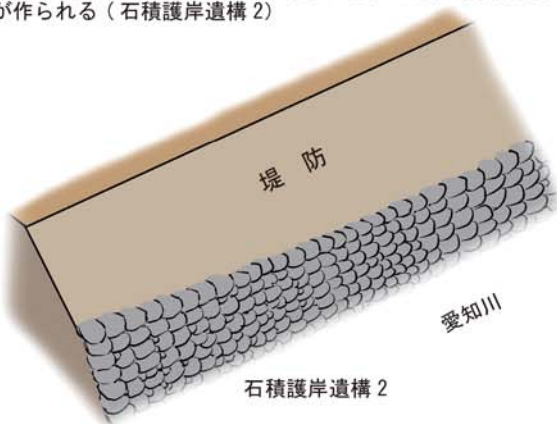
水害との闘いの証し— 愛知川堤防と石積護岸遺構を検出 — 東近江市土位遺跡 —

■堤防と石積護岸 土位遺跡では、愛知川の堤防部分を発掘調査しました。その結果、明治時代の愛知川旧堤防がみつかりました。調査区内の愛知川よりでは、たくさんの石が積みあげられていました。これは、水流から堤防を保護する護岸施設と考えられます。あばれ川—愛知川と人々との闘いのありさまを物語る貴重な遺跡といえます。*写真：滋賀県教育委員会提供

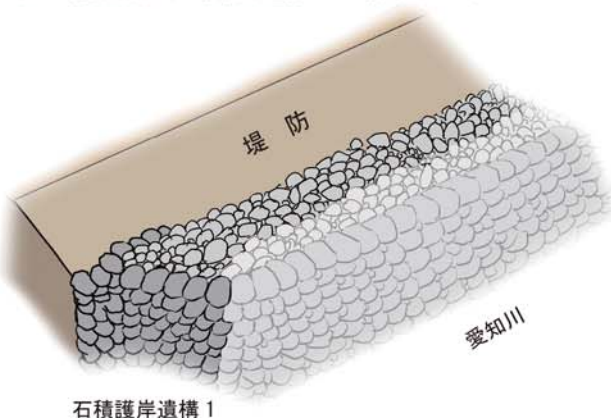




①堤防が構築されるとともに、愛知川側に石積の護岸施設が作られる（石積護岸遺構 2）



②その後、既存の堤防を川側へ拡張するようにして、堤防が改修される。そのさいに石積護岸遺構 2 は埋め殺され、堤防の川側には、あらた護岸施設（石積護岸遺構 1）が構築される。



■石積護岸遺構の詳細 石積護岸遺構をアップにした写真です。石積が前後 2 列あることがわかります。両者の重複関係からみて、奥の石積（石積遺構 2：黄色破線）が先につくられ、その後ふたたび護岸をしないおした結果、手前の石積（石積護岸遺構 1：白色破線）がつけられたこととなります。左の図には、このような補修の過程を模式図としてしめしてみました。

つまり、この堤防では、すくなくとも一度、護岸をやりかえるような大規模な補修がなされたこととなります。ただし、調査範囲はかぎられていますので、堤防の補修工数の回数はさらに多かったかもしれません。

■堤防・石積護岸発見の意義 このように川の堤防や石積護岸が発掘調査された事例は、全国でも多くありません。

滋賀県内では、旧草津川堤防の断面調査や、野洲市堤遺跡における 15 世紀頃の堤防の調査がありますが、石積護岸施設をもつ堤防の発掘調査は今回の土位遺跡がはじめての例となります。

さらに、今回の発掘調査では、堤防の護岸設備が大規模に改修されていた事実があきらかになったことも注目されます。

古くから愛知川の周辺に生活する人々は大雨のたびに水害に悩まされてきました。その被害から生命と生活をまもるために、いくたびも堤防を造り直してきました。そして、いまなお治水事業は継続されています。

愛知川の水害にたいする先人の闘いをものがたる証拠、それこそが今回の調査でみつかった堤防と護岸施設といえるでしょう。

【イベント情報】滋賀県埋蔵文化財センター 企画展示開催中です！

展示

無料

「ずっと昔の琵琶湖のほとり」

■滋賀県埋蔵文化財センターでは、毎年9月から翌年7月まで企画展を開催しています。これまで様々なテーマで展示を行ってきましたが、今年は「湖底遺跡・湖岸遺跡」を取り上げます。

琵琶湖は400万年の歴史を持つ世界でも有数の古代湖です。そのほとりでは、2万年以上前から人間が暮らしています。人々と琵琶湖との関わりは、湖底遺跡・湖岸遺跡という形で現在にまで残されており、発掘調査によってたくさんの発見がありました。

今回の展示では、「琵琶湖総合開発事業」に伴って約20年にわたり実施された発掘調査から、縄文時代～古墳時代を取り上げ、縄文・弥生・古墳の各時代をテーマに、琵琶湖に関わる人々の暮らしを遺構写真や遺物で紹介します。

あわせて、トピックコーナーとして「湖辺のマツリ」を取り上げ、関連する出土遺物を紹介します。主に、守山市赤野井湾遺跡出土品・大津市粟津湖底遺跡出土品・高島市針江浜遺跡出土品等を展示します。



展示の様子（昨年度）



湖底遺跡の調査（高島市針江浜遺跡）

開催期間：平成27年9月9日（水）～平成28年7月8日（金）

開催場所：滋賀県埋蔵文化財センター1階ロビー

開館時間：月曜～金曜 午前9時～午後4時30分

（11/3をのぞく祝日・土日は閉館）

入場料：無料

問合せ先：滋賀県埋蔵文化財センター（TEL）077-548-9681

講演

【イベント情報】平成27年度滋賀県埋蔵文化財センター研究会のご案内

『湖底遺跡が語る湖国の人々の暮らし』（仮）



研究会の様子（昨年度）

■滋賀県埋蔵文化財センターでは、毎年秋と冬の2回、埋蔵文化財センター研究会を開催しています。このうち第1回目の秋は埋蔵文化財センター企画展『ずっと昔の琵琶湖のほとり』（仮）と連動して、湖底・湖岸遺跡をテーマとした講演を開催します。

【内容】

①「湖底遺跡の謎～発掘調査成果がもたらしたもの」（仮）
濱 修（滋賀県埋蔵文化財センター）

②「湖底遺跡が語る湖国の人々の暮らし
～出土木製品は語る～」
阿刀弘史（滋賀県埋蔵文化財センター）

日時：平成27年11月3日（火・祝）
午後1時～3時

場所：滋賀県埋蔵文化財センター2階研修室

参加費：無料

定員：40名程度（当日先着順）

問合せ先：滋賀県埋蔵文化財センター
（TEL）077-548-9681

■研究会当日は、滋賀県埋蔵文化財センターのある文化ゾーンでは、滋賀県立図書館や滋賀県立近代美術館などが「文化ゾーン探検隊」というイベントを開催しています。今年の文化の日は、ぜひご家族で文化ゾーンにおこしてください。

●本誌の掲載情報は平成27年10月1日現在の情報です。諸般の事情により内容が変更される場合がありますので、お出かけの際はご確認下さい。



【イベント情報】

みる・きく・ふれる <10~12月>



■滋賀県埋蔵文化財センター主催事業■

(TEL) 077-548-9681 / (FAX) 077-548-9682

日程	時間	イベント名	定員	予約	参加費	会場(集合場所)
9/9(水)~7/8(金)※	9:00~16:30	展示 企画展『ずっと昔の琵琶湖のほとり』	—	不要	—	滋賀県埋蔵文化財センター
11/3(火・祝)	13:00~15:00	講演 滋賀県埋蔵文化財センター研究会『湖底遺跡が語る湖国の人々の暮らし』	40	不要	無料	滋賀県埋蔵文化財センター
11/3(火・祝)	9:00~16:30	体験 文化ゾーン探検隊 クイズラリー 古代の衣装を着てみよう	—	不要	無料	滋賀県埋蔵文化財センター

※11/3をのぞく祝日・土日は休館です。

■滋賀県立安土城考古博物館主催事業■

(TEL) 0748-46-2424 / (FAX) 0748-46-6140

日程	時間	イベント名	定員	予約	参加費	会場(集合場所)
10/1(木)~1/8(金)	9:00~17:00	展示 「蔵骨器と経筒」	—	不要	※	第一常設展示室
10/17(土)~11/29(日)	9:00~17:00	展示 平成27年度秋季特別展「倭五王海を渡る」	—	不要	特別展観覧料	企画展示室
10/25(日)	13:30~	講座 秋季特別展記念講演会「東アジアの中の古市・百舌鳥古墳群(仮)」白石太郎氏(大阪府立近つ飛鳥博物館館長)	140	不要(先着順)	500	2F セミナールーム
10/29(木)~11/29(日)	9:00~17:00	展示 「お市を巡る男たち」	—	不要	※	第二常設展示室
10/31(土)	13:30~	講座 博物館講座「お市を巡る男たち」高木叙子(滋賀県立安土城考古博物館)	140	不要(先着順)	200	2F セミナールーム
11/8(日)	13:30~	講座 秋季特別展関連連続講座①「大和川水系と淀川水系の前方後円墳」広瀬和雄氏(国立歴史民俗博物館名誉教授)	140	不要(先着順)	200	2F セミナールーム
11/14(土)	13:30~	講座 博物館講座「蔵骨器と経筒」白井忠雄氏(高島市教育委員会)	140	不要(先着順)	200	2F セミナールーム
11/21(土)	13:30~	講座 秋季特別展関連連続講座②「太田茶臼山古墳の築造と大和政権」森田克行氏(高槻市立今城塚古代歴史館館長)	140	不要(先着順)	200	2F セミナールーム
12/5(土)	13:30~	講座 秋季特別展関連連続講座③「恵解山古墳と向日丘陵の古墳群」梅本康広氏((公財)向日市埋蔵文化財センター)	140	不要(先着順)	200	2F セミナールーム
12/19(土)	13:30~	講座 秋季特別展関連連続講座④「久津川車塚古墳の造営」小泉裕司(城陽市教育委員会)	140	不要(先着順)	200	2F セミナールーム

※入館料が必要となります。なお、通常は大人450円・高大生300円、特別展開催中は大人890円・高大生630円で小中学生は410円です。

※講演会・講座へは各参加費のみで参加できます。

▲イベント情報はホームページにも随時掲載しています。 http://www.azuchi-museum.or.jp/

【イベント情報】関西考古学の日2015記念講演会

講演 「お城の考古学」
—中世城郭最前線—

■お城マニア必聴の講演会 この記念講演会では、城郭研究の牽引者である千田嘉博氏の基調講演とともに、関西各地の城郭調査の最新成果が報告されます。関西の城郭調査・研究の最新情報をするまたとない機会です。ぜひお聴き逃しなく。

【基調講演】「お城の考古学」千田嘉博氏(奈良大学学長)

【会場】兵庫県立考古博物館

〒675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中1-1-1
(tel) 079-437-5589

【事例報告】

①滋賀県：「甲賀の単郭方形の城館—貴生川遺跡の調査—」

堀真人(公財)滋賀県文化財保護協会

【日時】10月11日(日)13:00から

【参加費】無料(当日先着120名)

②京都府：「京の城郭・丹波の山城—聚楽第跡と三宮城跡の調査—」

引原茂治(公財)京都府埋蔵文化財調査研究センター

【交通】JR神戸線土山駅下車徒歩15分

第2神明道路明石西ICから約3km

③大阪府：「徳川期大阪城の本丸—特別史跡大阪城跡の調査—」

櫻田小百合(公財)大阪市博物館協会 大阪文化財研究所

【問合先】「関西考古学の日」実行委員会事務局

公益財団法人滋賀県文化財保護協会

(TEL) 077-548-9780

④和歌山県：「守護館に匹敵する方形居館—湯川氏館跡の調査—」

川崎雅史(公財)和歌山県文化財センター

⑤兵庫県：「近年の調査でわかった兵庫の城

—吉田住吉山遺跡・平福御殿屋敷遺跡・宇野構遺跡の調査—」

永惠裕和(公財)兵庫県まちづくり技術センター埋蔵文化財調査部

関西考古学の日2015
Kansai Archaeology Days